

道徳学習指導案

平成15年 10月 9日

4年竹組(男子10名、女子11名)

指導者 長野原中央小 篠原知洋

主題名 信頼・友情 4-(4) 「寄せなべ」 (自作資料)

本時の学習

- 1 ねらい 友達のよさに気づき、協力することのよさに気づく。
- 2 準備 具の絵、「いい味」カード
- 3 展開

学習活動と主な発問	予想される児童の反応	指導上の留意点
<p>1 家庭での生活を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生の家では、寒くなるとよく「なべ」をしますが、みんなの家ではどうですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「なべ、すきー。」 ・「もつなべ」 ・「すき焼きも」 ・「あまりしない。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題を示すことで、リラックスした雰囲気づくりをする。 ・共感的に受け答えをする。
<p>2 資料「寄せなべ」を読んで話し合う。</p> <p>寄せなべには、どんなものが入っていましたか。</p> <p>「いろいろな味がしみていてうまいぞ。」というお父さんの言葉から、なべがおいしい理由を考える。</p> <p>なおや君が「寄せなべ」を見て、「学級とにているなあ」と言っているけど、どんなところが似ているのだろう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・にんじん、はまぐり、かに、鳥肉、はくさい、大根、たら、ウィンナー、こんぶ、ちくわ、豆腐 ・いろいろな味が混ざっているから。 ・たくさんの味があるから。 ・いろいろな物が食べられる。 ・個性がいっぱい。 ・いろいろな人がいる。 ・協力し合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具の絵を提示しながら、内容を確認していく。 ・資料のなおやの言葉だけでなく、自分の考えを言えるよう助言する。

【エクササイズ】

寄せなべの具のように、みんなもそれぞれ「いい味」出しています。友達の「いい味」見つけをしましょう。

事前に書いておいた「いい味」カードを見直し、付け加えがあったら書き加える。

友達からもらった「いい味」カードを読み、自分のよさに気づき、友達から見た良さと自分自身が思う良さを照らし合わせ、これだと思ふ自分の「いい味」を「寄せ鍋」の具に書き入れる。最後に鍋に具を入れさせて、一つの鍋を完成させる。



- ・ピアノがうまい。
- ・走るのが速い。
- ・やさしい。
- ・明るい。



- ・ピアノがうまい。
- ・やさしい。
- ・困っている人にやさしくできる。



- ・良いところを書くように指示し、事前にカードを書いておく。

授業前に教師がチェック。担任も児童に渡せるように、カードを用意。

- ・せっかく友達が書いてくれたカードなので、1列目へ2・3列が本人へ渡せるように配慮する。
- ・友達が自分のよさに気づいてくれた喜びを味わい、集団に属していることにも目を向けさせることでクラスへの存在感を味わわせたい。

4 「心のノート」の42ページを読んだ後、今日の授業で感じたことや感想をワークシートに書き、発表する。

- ・寄せ鍋や「いい味」カードなどから、友達がいることの良さや協力のよさに気づかせたい。